

2023～24 年度

国際ロータリー第 2580 地区 東京田無ロータリークラブ

RI 会長 ゴードン R. マッキナリー

例会日：毎週木曜日 12:30～13:30
例会場：東京信用金庫 田無支店 2 階
事務局：〒188-0011
東京都西東京市田無町 5-1-12
海老沢ビル 401
TEL 042-463-6711 FAX 042-463-6716
[E-mail/info@nishitokyoshi-rc.org](mailto:info@nishitokyoshi-rc.org)
HP/<https://nishitokyoshi-rc.org/>
会長：新井浅浩 幹事：金子知未



表紙「御嶽宮堂」は、天保 5 年武州御嶽の神宮御失家によって上梓された江戸日本橋から

Vol. 55 No. 36/ 2024. 5. 17 発行

第 2563 回 例会 5 月 16 日(木)

武蔵野分区 多摩六都科学館への

記念品贈呈式に振替

5 月 17 日(金)

於：多摩六都科学館

寄贈について【報告】

屋外ガーデンチェアを贈る。5 月 17 日(金)
14 時 30 分～贈呈式を予定している。

第 11 回理事会

- (1) 西東京市市民まつり実行委員長について
- (2) 2024 年決議審議会提案に関するクラブ投票について
5 月 31 日までに意見を提出。
- (3) 一般会計と特別会計の再整理について
- (4) クラブ細則について
時間をかけて見直す。
- (5) 青少年交換留学生(受け入れ)について
第一ホストファミリーは吉田宗泰会員。

第 2562 回 例会報告 5 月 9 日(木)

卓話 福田かおる様

元農林水産省企画官

《ゲスト》

米山奨学生 グエン チュオン ヴィさん
ベトナム出身 亜細亜大学

会長報告

- (1) 小峰立丸会員にポールハリスフェローのバッジが来ています。
- (2) 井上明子会員に米山奨学生のカウンセラー委嘱状をお渡しします。
- (3) グエン チュオン ヴィさんに奨学金をお渡しします。

会長報告

新井 浅浩 会長

理事会報告

第 10 回理事会

- (1) 米山梅吉記念館賛助会員となることについて
【否認】
例年通り賛助会員とはならない。
- (2) 武蔵野分区 6 クラブによる多摩六都科学館への



(4) 田無平和観音慰霊祭のお礼状が来ています。

幹事報告 金子 知未 幹事

- (1) 「青少年奉仕月間リソースのご案内」が来ています。
- (2) 「バギオだより」が来ています。
- (3) 台湾東部地震支援金の募金箱を回します。

出席報告

総員	26名	免除	2名
出席	15名	出席率	57.7%
欠席	11名		

委員会報告

- ロータリーの友委員会 浦野利一会員
ロータリーの友
横書 12頁 青少年と接する際の行動規範に関する声明
- 横書 39頁 地区大会略報
第2750地区 バンドウーラ奏者
カテリーナさん
第2580地区

卓話 福田かおる様

「日本の未来に向けて」

◆私たちの国、日本は、今後20～30年は我慢の時代になります。急激な人口減少・高齢化の帰結として、オランダ総人口に相当する1700万人の人口減少が今後20年で予想されています。生産年齢人口が減り、65歳以上人口が増える中、社会保障制度をはじめとする社会の仕組み全体が、急激に変わらざるを得ません。

◆経済力の相対的低下、安全保障環境の変化、首都圏での大震災などの外部環境のリスクも指摘されており、また、はたらきものの方々の努力に多分に負ってきた「日本社会の安定性、高品質、安全」などの競争力の面でも人口構成の影響が出る可能性が否定できません。

◆私たちの世代は、この我慢の時代にあっても、将来への希望の種をまき、次世代に楽しく平和で、世界に誇れる日本を受け渡していく使命を帯びた世代です。私は、大好きな日本で、みなさんが、子どもたちやお孫さんたちの世代が、日本にはきっと明るい未来が待っていると思ってもらえるような社会にしたい。毎日、自信をもって働いて、にこにこしながらおいしいごはんを食べるそういう社会を作っていきたい。そんな思いで、活動しています。

◆たくさんやらなければならないことはありますが、私が特に重視したい政策分野を、本日は3つ紹介します。第一に、雇用・賃金政策です。楽しく働けること、しっかり稼げることが何にも増して大切です。第二に、教育政策です。激しく変わっていく社会の中で働き続けられるように、教育のありかたを変革していくこと。子どもの頃の教育のあり方が話題になりがちですが、社会人になってから社会の変化にあわせて習得していくことが、より重要な時代となりつつあります。第三に、安全保障政策。頑張っている、生活環境が安定してなければ平和に楽しく生きられない。外交・防衛という国家の基本ともいえる安全保障に加えて、ライフワークでもある食料安全保障を含めた、経済安全保障も取り組みたいと考えています。

◆雇用・賃金についてですが、インターネットの普及以来、私が社会人になったのちも、求められる仕事は複雑で迅速になってきました。最近では、生成AIの登場などにより、事務系の仕事の大部分が置き換えられるのではないかと懸念されています。日本の雇用の14%がAIに奪われるかもしれないという調査結果がASEAN+3マクロ経済研究所から先月出されていましたが、この数字については2割や4割といった推計をする方もいらっしゃいます。大学や短大、専門学校など高等教育を受けて、終身雇用を前提として、いわゆる事務系の仕事で頑張る、という就労モデルは崩れていく可能性は大きい。一方、生成AIのような技術が発展していても、現場を持ち身体も駆使する仕事、人とのつながりが重要な仕事など、エッセンシャルワーカーといわれる方々の仕事は、置き換わりません。医療、福祉、物流業、建設業、私の取り組んできた農林水産業や観光業なども必ず残る。その局面で、大切になるのが、こうしたエッセンシャルワーカーの方々の賃金や働く環境です。現状では、人手が不足していても、賃金上昇や可処分所得上昇に十分いたっていません。将来、就業構造が大きく変化したときも、もともとこうした産業に従事していた方々も含めて、所得や消費の水準が下がらず、上がっていくよう、賃金上昇や可処分所得を増やしていく取組、産業への政策資源の投入が一層重要となる局面となっています。

◆教育については、政策として高校無償化、大学無償化などの話に焦点があちがちなことになってしまいうことに懸念があります。この背景には、日本社会では、最終学歴が賃金水準に大きな影響を及ぼしていることがあると理解しています。しかしながら、未成年の時に、社会に出てから何を学ぶべきか分かっているひとはほとんどいません。しかも、今はテクノロジーが目まぐるしく進歩する時代であり、高等教育で学んだことが陳腐化するというのは当然の

ことだと思えます。人生をフルマラソンに例えると、中学校、高校、大学の卒業時の年齢は、5km や 10km 地点にすぎません。未成年期への政策投資を偏重させすぎずに、ゴール 42.195km まで見通して、教育制度を変革していかなければいけないと考えています。社会人になってからの教育は、ようやく政府が力を入れ始めたところでまだまだ課題が多い。さらに、社会人になってからの教育は、これまで、終身雇用を前提として企業が大きく担ってきました。いま、終身雇用が当たり前ではなく、転職も一般的になる中、各々の企業がそれぞれ人材育成を単独で担い続けることが効果的なのか、もっと良い方法はないのか、という議論も出てきています。働き始めてから、時間やお金に余裕があるかどうかにかかわらず、社会やテクノロジーの変化に対応して、知識や能力をアップデートできる。こうした教育制度を産業界や企業とも連携して作っていきたいです。

◆そして、安全保障。「防衛」の話が中心となりますが、私たちの生活を守るという観点でいうと、すそ野は広くなります。例えば、私が取り組んできた分野でいうと食料安全保障。ロシアによるウクライナ侵攻では、食料が国際交渉カードに用いられ、世界的な小麦価格の上昇につながってしまいました。また、食料そのものだけでなく、肥料や飼料のような不可欠な生産資材も、日本は輸入に頼っています。2021 年から 2022 年にかけて、日本が肥料原料の多くを依存している中国で、中国政府が肥料原料の輸出検査を厳格化しました。その結果、日本国内では、肥料供給の不安定化し、肥料価格が高騰という事態が起こってしまいました。サプライチェーンの中では、このように消費者の目の届かない上流で、リスクが顕在化することがあります。現在、国会では、食料安全保障などの基本方針を定める、関連法案が審議されています。国内農業については、平均年齢が 68 歳を超える方々に支えられており、10~20 年で農業人口が激減することがほぼ確実な状況で、次世代に資源を迅速に集約していくことをはじめとして、やらなければいけないことを確実にやっていくということに尽きます。一方で、輸入については、これまで議論自体がタブー視されてきた部分があり、政府としても戦略がありませんでした。パン、ラーメンはじめ、好きなものが食べるためには、小麦や大豆といった穀物が必要となるが、日本の風土・気候は必ずしも小麦や大豆の生産に理想的とは限りません。国産で十分な量を確保できないものは、安定的な輸入を確保することが重要で、戦略を打ち立て、シミュレーションを行い、安定的な輸入に向けて、食料・農業分野以外も含めたパッケージでの諸外国と外交交渉を行っていく。こうしたことを早急に進めていく必要があります。

◆最後に、昨今の政治・行政分野について、一般論をお話したいと思います。行政官として 14 年間働

いてきましたが、その間に政治と行政の関係は大きく変わったことを実感しています。省庁を会社に例えるのであれば、官僚と呼ばれるひとたちは部長や課長といった管理職にあたり、政治家は社長や取締役といった経営陣にあたります。私が働き始めたころには、官僚（管理職）にすごく勢いがあった、政治家（経営陣）が細かいことを言わなくても会社が比較的うまく回っていました。いわゆる「官僚主導」と言われた時代の雰囲気はまだありました。その後、2009 年から民主党政権になって、「政治主導」が叫ばれるようになり、経営陣がリーダーシップを発揮して会社を牽引する仕組みにしようという流れができました。実際には、民主党政権では政治主導は完成せず、再度、自民政権になった後に、安倍晋三さんという強力な社長の下で、国の運営が政治主導に大きく切り替わったというのが実感です。経営陣が、会社や現場のことをよく理解して、管理職や従業員のフルパワーを引き出すことができれば、大きな成果を出すことができます。一方、管理職や従業員のモチベーションが上がらず、自発性を失わせてしまうような経営陣が政権の座につくようなことがあれば、その悪影響は大きなものとなります。だからこそ、未来の経営陣となる政治家は実務家であればいけないと考えていますし、私自身も、そういった日本の将来を担う経営陣の一員でありたいと考えています。実務家であるということは、すなわち、アイデアの提案や批判に終わらず、たくさん関係者の方々との調整や修正をくりかえしながら、実行することができる政治家であるということだと考えています。

◆個人の努力で社会を変えることは果たしてできるのか、そういうご質問を受けることも多くあります。中央省庁という巨大組織で働くなかでも、大きなビジョンを描き、関係者を巻き込み、うねりが起こったら、社会を変えることができるという事例を目の当たりにしてきました。私自身も、タイへの日本産の果物の輸出について、多くの人が匙を投げた規制交渉で結果を出し、ともに交渉に挑んだ中小企業の方々のビジネスを守ることができました。政治の世界でも、批判や提案で終わらず、実行に向き合い、粘り強く調整し続け、合意をとりつけていくことができれば、大きく社会を変えることができますと確信しています。課題が多い時代だからこそ、実行に向けて一生懸命働くことで、貢献できることは多いです。ご一緒させていただいた皆さまのお役に立てるよう、精進してまいります。

◆今日は貴重な機会いただき、ありがとうございました。



ニコニコBOX

新井浅浩会員

福田かおる様、本日は卓話ありがとうございます。輝かしいご経歴によるお話楽しみです。グエン チュオン ヴィさん、田無クラブによるこそお越しくございました。

金子知未会員

福田かおる様、グエン チュオン ヴィさんようこそ東京田無 RC へいらっしゃいました。どうぞ例会をごゆっくりお楽しみください。本日より新しい会場、静かで広くてよいですね。

中村洋司会員

グエン チュオン ヴィさん、ようこそいらっしゃいました。次年度1年間よろしくお祈いします。福田かおる様、本日卓話よろしくお祈いします。

吉田宗泰会員

本日は福田かおる様、グエン チュオン ヴィさんようこそお越し頂きました。宜しくお祈い致します。

山田裕太会員

福田かおる様、グエン チュオン ヴィ様、本日はようこそ東京田無ロータリークラブへお越し頂きました。よろしくお祈いいたします。

井上明子会員

グエン チュオン ヴィ様、ようこそおいで下さいました。福田様本日はよろしくお祈いいたします。

齋藤雄作会員

福田かおる様、本日の卓話、宜しくお祈いします。グエン チュオン ヴィ様、ようこそいらっしゃいませ。楽しんで行って下さい。

山田剛士会員

福田様、本日の卓話楽しみにしております。宜しくお祈いいたします。グエン様、ようこそおいで頂きました。短い時間ですがどうぞ宜しくお祈いします。

飯島享

グエン チュオン ヴィさんようこそお越し下さいました。

福田さん卓話よろしくお祈いします。

下平章会員

福田さん、ヴィさん 今日は。

関口豊一会員

福田さん、今日は宜しくお祈いします。大願成就でいきましょう！
応援しま〜す。

小峰立丸会員

福田かおる様、本日は卓話を楽しみにしております。どうかお元気に活躍ください。

浦野利一会員

村田さん、やすらかに。
村田利夫大先輩は公官庁及地元田無に多大な奉仕活動を行って来ました。会葬者の多くの方は、心を込めてお礼に来たと思います。5月6日7日のお手伝いの皆様、おつかれさまでした。

松村哲也会員

先日の IM、皆様のお陰で無事に終わることが出来ました。ありがとうございます。福田様、本日の卓話、宜しくお祈いいたします。

本日計 14,000 円 / 累計 325,000 円

回 覧

- ◇上記の幹事報告
- ◇他クラブ週報

配布物

- ※ ロータリーの友

本日の昼食

もぐもぐの森

例 会 予 定

- 5月23日(木) 卓話 中村洋司会員
- 5月30日(木) バス旅行
- 6月6日(木) 理事会
大山真凜さん スピーチ
- 6月13日(木) クラブ協議会

SAA・例会場設営担当 (11時50分集合)
<週報担当 浦野利一会員>